

ほうでえ～

ありゃ～のう

周防大島町の話題



▲9月22日 式典の様子

選果場が一つに統合されました

久賀の第1選果場と安下庄の第2選果場が統合され一選果場体制になり、また新しい選果システムの導入を記念して9月22日、久賀のJA山口大島柑橘選果場において、柑橘選果場統合記念式と新システム選果機竣工式が開催されました。

新しいシステムの導入により、5キ口箱と10キ口箱の荷造りを同時に処理でき、光センサーで種の有無や実の水分状況などが、判定できるようになります。

また24日には、同場所です平成24年産山口大島みかんの初荷出発式が行われました。

今年は梅雨明け以降の少雨のため、糖度が高い美味しい果実に仕上がっています。

式典に続いて、テープカットとくす玉割で初荷を祝い、拍手に送られて極早生みかんを積み込んだトラックが県内の市場に向けて出発しました。



▶9月24日 光センサーで選別される山口大島みかん

絵本を贈呈しました

9月3日・4日、「読み聞かせサポート事業」として、椎木町長が保育園園児と乳児に絵本を手渡しました。

手渡されたのは、3日に源空寺保育園、4日に安正保育園、和田にお住まいの浅海大生さん・麻弓さんの次男昊隼くん、久賀にお住まいの山田陽彦さん・レイさんの長男瞬粹くんです。

町では情操教育や児童の健全育成を促進するため、平成21年度から、町内すべての保育園と保育所に絵本や紙芝居を贈呈しています。また、生後6か月の乳児のいる家庭にも絵本を贈呈しています。



▲浅海昊隼くん（和田）



▲源空寺保育園（戸田）



▲山田瞬粹くん（久賀）



▲安正保育園（東安下庄）